

1. 海上保安大学校・海上保安学校で入学式を挙げる



鈴木海上保安監による訓示 [海上保安大学校]



学生による分列行進 [海上保安学校]



新入生代表による宣誓 [海上保安大学校]



新入生代表による宣誓 [海上保安学校]

4月10日(木)、海上保安大学校(広島県呉市)で本科第64期及び特修科第60期の入学式が、翌11日(金)には海上保安学校(京都府舞鶴市)で入学式が執り行われました。

それぞれの式では来賓や家族が臨席する中、入学生代表が海上保安官としての知識と技能の習得に励むことを力強く宣誓しました。

2. 仙台航空基地新庁舎が完成



新庁舎格納庫と新型航空機「おおたか」

4月24日(木)、昨年度末に完成した仙台航空基地新庁舎及び、新たに就役した航空機「おおたか」の披露式が行なわれました。

東日本大震災では、庁舎が津波に飲み込まれ、航空機が浸水するなどの被害を受けましたが、最新鋭の航空機の導入などにより、緊急時の救助能力が震災以前と比べ格段に向上しました。

今回の新庁舎は司令室や発電機を上層階に配置するなど、防災能力を強化した構造となり、防災拠点として新たなスタートを切りました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3

03-3591-6361(代表)

~自己救命策 3つの基本~

海に落ちても沈まない
ライフジャケット
の着用

1



水中でも大丈夫(防水パックの使用)
携帯電話の携行

2

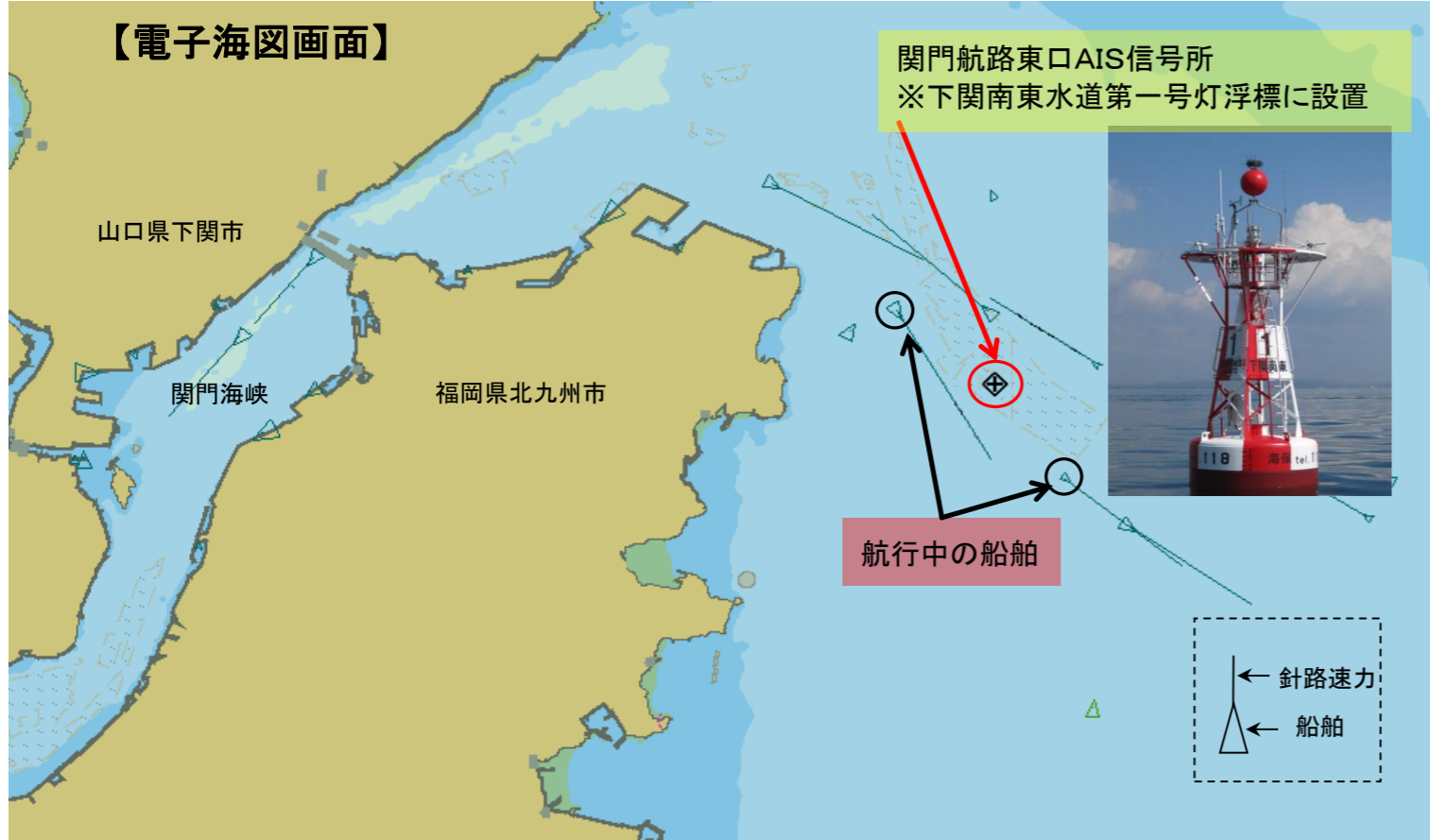


海のもじりも……
118番の活用

3



3. 海上保安庁初のAIS信号所 運用開始へ



AIS (Automatic Identification System = 船舶自動識別装置) は、船舶の位置、速力、針路等の情報及び安全に関する情報をVHF (超短波) 帯の電波で送受信するシステム。「AIS信号所」はこのシステムを活用し、航路標識の種別、名称、位置等の情報を送信している。

3月31日(月)、第七管区海上保安本部が関門海峡の西口及び東口灯浮標に海上保安庁として初めて「AIS信号所」2基を設置し、運用を開始しました。

AIS信号所は濃霧や台風などで航路標識が見えにくい悪天候時でも、船舶に搭載されたAISに航路標識の位置や種類などをシンボルマークで表示するもので、付近を航行する船舶にとって有効な指標となります。

4. 海上保安庁初の『巡視船』女性船長誕生



4月1日(火)、田辺海上保安部の巡視船「こうや」に、井口智子船長が着任しました。

巡視船の船長に女性が任命されるのは海上保安庁では初めてで、「南海トラフの巨大地震では女性被災者等に対するよりきめ細やかな配慮を伴った救助活動も期待されていることから、地域の安全、安心の確保のため海上保安官としての責務をしっかりと果たしたい」と決意を答えました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3

03-3591-6361(代表)

